

# 水島平和委員会ニュース

～原水爆禁止2005年国民平和大行進特集～

NO. 12

2005/6/7 水島平和委員会

## 平和行進での出会いは一生の宝!



晴れ 27668 歩+5377 歩 1185.6Kcal+207.4Kcal

午前 9:00～ 知立市自治体要請

9:50～ 出発

知立市役所→知立市団地名鉄店→西野割公園→野田公園(昼食)→願行寺→

双葉公園(依佐美通信所跡)→法壽寺→刈谷市役所 16:30 到着(車移動)

豊田市役所→市内行進→豊田市役所 17:25 到着(交流会)

13.8km+2.5km



今日の朝に知立市に対して自治体要請の回答を貰った。知立市は昨年、被団協の要請で原爆写真を購入し展示をしている。今年は行進が来る前後1週間と広島・長崎の日の前後1週間、ロビーに展示しノート置き感想を書いて貰う事を始めた。前進した事柄の一つだ。しかし、ペナントや協賛金はなかったが、助役がポケットマネーからカンパをしてくれ、少し行進に参加した。愛知では自治体の行動が消極的で住民より行動力が低い様に感じられる。少しずつだが前進は見られる。

知立団地名鉄店で保育園の子どもたちが出迎えてくれた。始めは大勢の人に驚いているようだが、すぐ慣れて行進参加者と遊んだりしていたのには目が細くなるシーンだった。子どもたちの未来に核兵器や戦争はいらぬ。核兵器や戦争からは子どもたちの役に立つものは何もない。



今日は12年ぶりの再会を果たした。12年前、半日一緒に歩いた安江すずさんに会うことが出来た。今日会えると分かっていたが昼からだと思っていたので心の準備が出来ていなかった。すずさんは私を探してくれた。行進に参加する前に貰っていた手紙を、今でもカバンの中に入れて持っている。すずさんは白髪になり少し小さくなっていた。でも笑顔や話し方は変わらず、柔らかい手をしていた。感激のあまり行進始まって初めて泣いた。涙が止まらなかった。この日記を書きながら思い出して涙が出る。今は足が弱くなり行進には参加できないが、出迎え見送っているようだ。おやつと手紙、カンパを頂いた。今日は自宅の先の交差点まで手をつないで歩いた。別れてもずっと手を振ってくれていた。今度はいつ

会えるか分からない。いつまでも元気でいて欲しいと思う。私にとって平和行進での出会いは一生の宝になっている。これからも大事にしていこうと思う。



昼から依佐美基地跡に行く。ここには250mの鉄塔が8本建っており、3万ボルトの電流が流れ通信がなされていた。1975年の大晦日に小学2年生の男の子がこの鉄塔に触り感電死した。その後、空を優しい顔で見上げている子どものお地藏さん「受難の像」が建立された。その「受難の像」を壊し、4箇所傷を付けた心無い人がいたが修復された。現在では1994年に基地が返還され鉄塔は撤去されたため、「受難の像」は近くの願行寺に身を寄せている。しかし、この像だけは他の地藏と違う方向

(裏へつづく...)

を向いている。視線の先は鉄塔が立っていた方向に向いている。この寺の敷地内に“平和の鐘”がある。この鐘は基地を撤去したときに出た、銅線を108（人間の煩惱数）kg使い基地の鉄塔の絵を入れて作られた。この鐘は誰でも突くことができ、音が長く続き心に染み渡る。

基地のあった場所に行き、説明を聞いた。建物は日本の企業が買い取り、資料館が出来るらしい。来年の行進では見学出来る？のではないかと説明があった。鉄塔の8本のうち、2号塔のあった場所に10分の1の大きさで通信用の鉄塔が復元され周囲は公園になる予定だ。12年ぶりに訪れ、物々しい鉄塔の列が無くなり空がきれいに見えた。この鉄塔では感電死や点検時、解体時で計6名の尊い命が奪われた。もうこの土地では悲惨なことは起こらない。

夕方には豊田市に移動し夜の行進を行った。以前来たときに何故か怖いと思っていた。市の中に世界のトヨタがあるのではなく、トヨタの中に市があるというイメージがあり企業が牛耳っている場所という異様な雰囲気があったことを覚えている。しかし、今回訪れ街の雰囲気は以前と違い異様な感じは薄れていた。短いコースだったが元気があった。行進後、地元の人たちとご飯を食べながら交流会があった。新婦人の方たちが料理を作り接待してくれた。昼ごはんも手料理だったが、やっぱり手料理は良い！弁当やお店の料理には段々飽きてくる頃なので嬉しく食べ過ぎてしまう・・・。行進中には痩せない！



曇りのち晴れ時々雨 24263歩 1032.1Kcal  
午前 9:00～ 小牧市役所 出発集会  
9:30～ 出発

小牧市役所→小牧基地→美濃町公民館（昼食）→JR 勝川駅（西山・高蔵寺  
コース合流）→春日井市役所 15:20 到着（市民会館ロビーで到着集会）  
16:30～ めいきん生協 コープ上八田店にて交流会 11.2km



今日は朝からブチ切れた！小牧基地での対応に後藤さん共々切れまくり。二重に門を閉め、門は開けられないようにチェーンで電信柱に鍵でつけている。出てくるように訴えて3人の自衛隊員が出てきたが、門を開けることなく隙間から「航空自衛隊小牧基地の撤去等に関する申入書」を受け取り、読み上げている途中に帰っていく様子に腹の煮えたぎる思いだった。何様のつもりじゃあ～っ！中部空港が出来、名古屋空港を自衛隊が独占し我が物顔で使用しようとしている。小牧基地からC130H輸送機がイラクに行っているが、完全に戦争に加わっているとしか思えない。急旋回着陸やタッチアンドゴーの訓練が行われている。空中給油輸送機を配備しようとしており、小牧基地の機能強化を着実に進めようとしている。小泉内閣は着実に戦争をする国づくりに取り組んでいる。行進団を監視カメラが追っていた。後藤さんとピースサインを出してカメラに向かってアピールしてみた。暫く腹立たしい思いで行進をした。愛知に入って気がついたのだが、小・中・高校で校旗と「日の丸」が仲良く風になびいている。目を疑った光景だった。日の丸に慣れさせ、愛国心を高めていく戦前の教育が始まっている証拠だと感じた。何の違和感も持たなくなる事を狙っているのだろう。

夕方は交流会があった。とにかく愛知の行進は明るい。お酒を飲みながらお喋りをし、歌や音楽があった。行進の疲れや怒りが和らぐ、元気の出る交流会になった。

